

2023 年度 年次活動計画書

【1】 ダイアログ・イン・ザ・ダーク 及び ダイアログ・イン・サイレンスの開催

・ミュージアム「対話の森」及び神宮外苑「内なる美、ととのう暗闇」会場にて開催

【2】 リアル対話ゲームⅡ「囚われのキミは、」開催

・昨年、日本独自のオリジナルコンテンツ「地図を持たないワタシ」の開催に続き、第2弾としてリアル対話ゲームⅡを期間限定で特別開催。

これまでの視覚障害者、聴覚障害者の案内役に限らず、車椅子ユーザー、小人症、LGBTQ等、多様なマイノリティの方がキャストになり、参加者をアテンドしていく。

今回は学校を舞台として、教科の授業を受けながら、ひとりひとりが固定観念として抱いていることを見つめ直し、違う誰かの定点から社会を見つめ直すことで気づきや成長の機会を提供していく。

【3】 ダイアログ・ウィズ・タイム開催

・70歳以上の後期高齢者が案内役となり、「生き方との対話」を深めていく。

ミュージアム設立時に開催予定がコロナ禍で延期となり、今年度開催予定。

※2023年度秋開催から2024年春開催に変更。

【4】 「5,000人の子どもたちをダイアログに」プロジェクトを継続

・コロナ禍で人との繋がりが希薄になっている現状を踏まえ、多様な人と出会い「対話」を通して学びの場を提供する。他者と助け合うことや相互理解、認め合うことのできる機会を創出とする。

・今年度は体験機会の少ない児童養護施設などを中心に受け入れを実施していく。

【5】 アテンドスクール開催（ダイアログ・イン・ザ・ダーク）

・目を使わないからこそ、優れた感覚と思考を持つダイアログ・アテンドを日本中に増やすべくこれまで培ってきたアテンド養成のノウハウをもとに第3回アテンドスクールを開講。